



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年10月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 鶴弥
コード番号 5386 URL <http://www.try110.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鶴見 哲

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 杉原 隆義

TEL 0569-29-7311

四半期報告書提出予定日 平成23年11月8日

配当支払開始予定日

平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,166	15.6	722	67.6	666	82.8	369	111.5
23年3月期第2四半期	5,333	4.6	430	69.4	364	240.1	174	367.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	47.57	—
23年3月期第2四半期	22.49	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	18,533	9,586	51.7
23年3月期	18,569	9,260	49.9

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 9,586百万円 23年3月期 9,260百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—	7.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,305	6.3	918	23.0	793	25.8	434	32.9	56.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	7,767,800 株	23年3月期	7,767,800 株
24年3月期2Q	10,371 株	23年3月期	10,371 株
24年3月期2Q	7,757,429 株	23年3月期2Q	7,757,529 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ1.「当四半期の業績等に関する定性的情報」(3)「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災以降停滞していた生産活動がサプライチェーン（供給網）の復旧に伴い持ち直しの動きを続けておりますが、円高の長期化や米欧景気の減速、株安が企業収益の重荷となっており、先行きは不透明な状況となっております。

当業界におきましても、大震災以降補修用役瓦の出荷が目立っておりますが、一時的なものであり、新設住宅着工戸数（持家）は7～8月こそ前年同月比プラスに転じたものの、依然として低位での推移となっており、燃料価格についても高値圏での推移が続くなど、厳しい状況が続いております。

このような経営環境のもと、7月には長期優良住宅に適した、屋根全体の耐久性やメンテナンス性を高める商品として軽量乾式棟防水材「フリーエアロール」を発売いたしました。

売上高につきましては、販売体制の拡充とともに、燃料価格高騰に対応すべく製品価格の値上げを実施したことや、一時的な補修用役瓦の需要増もあり、前年同四半期を832百万円上回りました。損益面につきましては、補修用役瓦を生産している工場の稼働率を増加させたこと等による燃料費や人件費の増加、燃料価格自体の前年同四半期対比での高騰はあったものの、製品ロス率の低減やこれまで継続的に取り組んできた役瓦工場へのロボット導入による生産効率の向上が功を奏し、原価率が前年同四半期に比べ2.9ポイント改善いたしました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は6,166百万円（前年同四半期比15.6%増）、営業利益722百万円（前年同四半期比67.6%増）、経常利益666百万円（前年同四半期比82.8%増）、四半期純利益369百万円（前年同四半期比111.5%増）となりました。

なお、東日本大震災被災地復興支援を目的として4月1日より開始いたしました「スーパートライ義援金キャンペーン」が9月30日をもって期限となり、平成23年10月17日に日本赤十字社に5,700千円を寄付させていただきました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて144百万円増加し1,087百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期累計期間に比べ138百万円増加し、633百万円となりました。

これは主に、増加要因としては、税引前四半期純利益647百万円（前年同四半期比317百万円増）、売上債権の増加額368百万円（前年同四半期比29百万円減）、たな卸資産の減少額277百万円（前年同四半期比51百万円増）等によるものです。減少要因としては、法人税等の支払額271百万円（前年同四半期比212百万円増）等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、前年同四半期累計期間に比べ30百万円増加し、50百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出50百万円（前年同四半期比31百万円増）等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、前年同四半期累計期間に比べ24百万円増加し、438百万円となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出400百万円（前年同四半期比75百万円増）等によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年10月26日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,044,569	1,189,098
受取手形及び売掛金	2,663,948	3,022,646
商品及び製品	1,492,757	1,207,333
仕掛品	49,570	55,082
原材料及び貯蔵品	145,113	147,117
その他	181,112	176,055
貸倒引当金	△43,151	△47,514
流動資産合計	5,533,921	5,749,820
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,781,582	1,738,570
機械及び装置（純額）	1,172,142	985,167
土地	9,153,286	9,153,286
建設仮勘定	17,108	27,942
その他（純額）	378,906	355,357
有形固定資産合計	12,503,026	12,260,324
無形固定資産	17,094	15,226
投資その他の資産		
投資有価証券	229,395	222,266
その他	600,952	566,272
貸倒引当金	△314,978	△280,297
投資その他の資産合計	515,370	508,241
固定資産合計	13,035,491	12,783,793
資産合計	18,569,412	18,533,613

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,562,611	1,549,203
短期借入金	1,950,000	1,950,000
1年内返済予定の長期借入金	800,000	775,000
未払法人税等	283,400	281,040
賞与引当金	279,760	276,143
その他	495,569	539,137
流動負債合計	5,371,340	5,370,525
固定負債		
長期借入金	3,190,000	2,815,000
退職給付引当金	64,896	69,263
役員退職慰労引当金	650,572	661,071
その他	31,750	31,750
固定負債合計	3,937,218	3,577,084
負債合計	9,308,559	8,947,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,134	2,144,134
資本剰余金	2,967,191	2,967,191
利益剰余金	4,131,493	4,461,709
自己株式	△5,766	△5,766
株主資本合計	9,237,053	9,567,269
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	23,800	18,734
評価・換算差額等合計	23,800	18,734
純資産合計	9,260,853	9,586,004
負債純資産合計	18,569,412	18,533,613

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	5,333,735	6,166,322
売上原価	4,008,674	4,456,023
売上総利益	1,325,061	1,710,298
販売費及び一般管理費	894,073	987,940
営業利益	430,987	722,357
営業外収益		
受取利息	1,279	1,261
受取配当金	3,730	8,580
その他	14,073	13,144
営業外収益合計	19,083	22,986
営業外費用		
支払利息	43,876	36,097
手形売却損	1,319	1,621
工場休止に伴う諸費用	39,192	40,852
貸倒引当金繰入額	1,000	—
その他	0	—
営業外費用合計	85,389	78,571
経常利益	364,681	666,773
特別利益		
固定資産売却益	192	181
特別利益合計	192	181
特別損失		
固定資産除売却損	6,390	19,259
投資有価証券評価損	28,590	—
特別損失合計	34,980	19,259
税引前四半期純利益	329,893	647,694
法人税、住民税及び事業税	175,474	268,173
法人税等調整額	△20,041	10,517
法人税等合計	155,433	278,691
四半期純利益	174,460	369,003

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	329,893	647,694
減価償却費	304,278	288,312
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	8,686	2,710
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,259	△3,617
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,791	4,366
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,072	10,499
受取利息及び受取配当金	△5,010	△9,842
支払利息	43,876	36,097
投資有価証券評価損益 (△は益)	28,590	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△397,135	△368,009
たな卸資産の増減額 (△は増加)	226,242	277,908
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,918	△8,177
未払費用の増減額 (△は減少)	11,234	7,953
その他	25,194	47,447
小計	594,891	933,344
利息及び配当金の受取額	4,984	9,821
利息の支払額	△45,222	△38,124
法人税等の支払額	△58,819	△271,111
営業活動によるキャッシュ・フロー	495,834	633,930
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△19,498	△50,841
有形固定資産の売却による収入	260	250
無形固定資産の取得による支出	△1,543	—
貸付金の回収による収入	803	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,977	△50,591
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,050,000	—
長期借入れによる収入	3,000,000	—
長期借入金の返済による支出	△325,000	△400,000
自己株式の取得による支出	△25	—
配当金の支払額	△38,885	△38,809
財務活動によるキャッシュ・フロー	△413,910	△438,809
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	61,946	144,529
現金及び現金同等物の期首残高	922,172	942,569
現金及び現金同等物の四半期末残高	984,118	1,087,098

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は、陶器瓦の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。